

フューチャー・アース報告書
日本語訳公開記念!

日本の脱炭素化を考えるための 世界の科学者からの、気候変動10の最新メッセージ

無料・オンライン開催・要登録

日本の脱炭素化を考えるうえで重要なこととは？ 本イベントでは、国際研究プロジェクトであるグローバル・カーボン・プロジェクト(GCP)による最新の温室効果ガス収支と、フューチャー・アースによる報告書「気候変動について今伝えたい、10の重要なメッセージ」とを紹介。専門家によるプレゼンテーションとパネルディスカッションにより、気候変動の“今”と“これから”、そして、日本の脱炭素化について考えます。

2021年6月9日(水)
15:00-17:00(日本時間)



参加登録：
<https://forms.office.com/r/zbkLv8AzZi>
締切：6月8日(火) 17:00(日本時間)



司会：江守正多
(国立研究開発法人国立環境研究所)

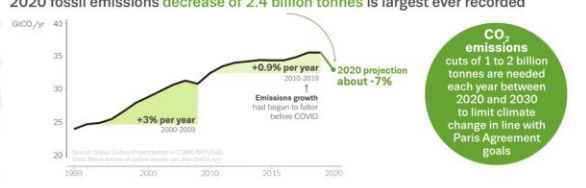
10 New Insights in Climate Science 2020

世界の二酸化炭素収支2020年版

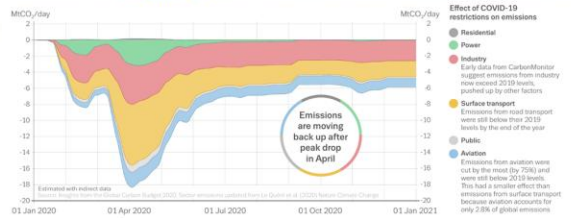
1 気候科学に関する1年を振り返って 5	2 1パリ協定達成のためには野心的な排出削減が必要だが、モデルの改良によって強調された 7	3 融解する永久凍土からの排出量が、これまでの予想よりも多くなるおそれがある 10
4 森林伐採が熱帯の炭素吸収量を劣化させている 13	5 気候変動は水の危機を著しく悪化させる 16	6 気候変動はメンタルヘルスに著しく影響を与える 19
7 政府はCOVID-19からのグリーンリカバリーの機会を活かせていない 22	8 COVID-19と気候変動は、新しい社会契約が必要ことを証明した 25	9 成長に焦点を当てた景気刺激策は、パリ協定を危機に陥れる 28
10 公正で持続可能な社会への転換には、都市の電化が極めて重要である 31	11 気候変動は人権擁護のための重要な気候行動である 34	12 文献 37
13 謝辞 38		

Global Carbon Budget 2020

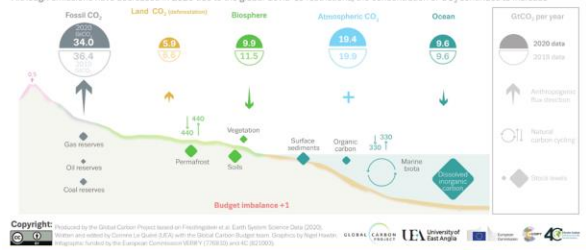
COVID lockdown causes record decrease in CO₂ emissions for 2020



Emissions from road transport cause the largest share of the global 2020 decrease



The level of CO₂ continues to increase in the atmosphere, causing climate change



「気候変動について今伝えたい、10の重要なメッセージ」原文と和訳はこちらから

「世界の炭素収支2020」原文はこちらから

日本の脱炭素化を考えるための 世界の科学者からの、気候変動10の最新メッセージ

プログラム



15:00

イベントの説明

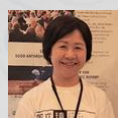
【司会進行】江守正多（国立環境研究所 地球システム副領域長／連携推進部 社会対話・協働推進室長）



15:03

開会挨拶

三枝信子（国立環境研究所 地球システム領域長）



15:05

フューチャー・アースの活動と「気候変動について今伝えたい、10の重要なメッセージ2020」の紹介

春日文字子（国立環境研究所 特任フェロー／フューチャー・アース国際事務局日本ハブ 事務局長）



グローバル・カーボン・プロジェクト(GCP)の活動と2020年に発表した温室効果ガス収支報告の紹介

白井知子（国立環境研究所 地球システム領域 地球環境データ統合解析推進室長／GCP国際オフィス代表）



15:17

「2050年カーボンニュートラルに向けた日本の気候変動対策」

和田憲拓（環境省脱炭素社会移行推進室 室長補佐）



15:31

「2050年に日本で脱炭素社会を実現するために」

増井利彦（国立環境研究所 社会システム領域 脱炭素対策評価研究室長）



15:45

「観測とモデルで診る温室効果ガスの収支」

丹羽洋介（国立環境研究所 地球システム領域 物質循環モデリング・解析研究室 主任研究員）



15:59

「気候危機は他の多くの危機とつながっている」

渡辺知保（長崎大学 熱帯医学・グローバルヘルス研究科（TMGH）教授・学長特別補佐）



16:13

「コロナ禍・気候変動と新しい社会契約」

森 秀行（公益財団法人地球環境戦略研究機関 特別政策アドバイザー）

16:30

パネルディスカッション

モデレーター：江守正多

パネリスト：講演者全員

17:00

閉会

主催